

# 令和 6年度予算見積調書

課室名: 医療人材課  
 担当名: 看護・医療人材担当  
 内線: 3546

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
S135	看護師等育英奨学金貸与費	一般会計	衛生費	医薬費	保健師等指導管理費	看護師等育英奨学金貸与費		
事業期間	昭和38年度～	根拠法令	埼玉県保健師、助産師、看護師及び准看護師修学資金貸与条例	針路分野施策	03 介護・医療体制の充実 0304 医師・看護師確保対策の推進	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8		
1 事業概要	看護学生の経済的支援を行うとともに、看護師の県内定着を促進するため、看護学生に対し奨学金の貸与を実施する。		5 事業説明					
	ア 修学資金	0千円	(1) 事業内容					
	イ 育英奨学金	30,060千円	ア 修学資金 0千円					
	ウ システム運用費	980千円	イ 育英奨学金 30,060千円					
	エ 債権管理費用	431千円	イ 育英奨学金 30,060千円					
			ウ システム運用費 980千円					
			エ 債権管理費用 431千円					
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)		(2) 事業計画					
			ア 貸与人数(見込み) 新規貸与: 26名、継続貸与: 35名					
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用)		(3) 事業効果					
	(区分)衛生費(細目)医療行政費		ア 県内の看護師等養成施設に在学する者で経済的な理由により修学が困難な者に対して、その修学を容易にすることができる。					
	(細目)看護師・保健師・助産師費		イ 将来県内において看護職員の業務に従事することが確実である者に対し、育英奨学金を貸与することで、看護職員の県内定着の促進を図ることができる。					
	(積算内容)看護師等修学資金補助		【活動指標(アウトプット)】 貸与を受けることにより看護師等養成施設で就学が可能となる学生数 約50名					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.5人=14,250千円		【成果指標(アウトカム)】 奨学金の貸与を受け、卒業後県内に就業する看護職員数 約25名					
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	31,471	38,051					△6,580	2,047
前年額	29,424	35,997					△6,573	

## 事業内訳書

事業名	看護師等育英奨学金貸与費		
単位事業名	修学資金	予算額	0千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 医薬費貸付金元利収入	71	0	看護師等育英奨学金貸付金元金収入
一般財源	△71	0	
合計	0	0	

単位事業名	育英奨学金	予算額	30,060千円
-------	-------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 医薬費貸付金元利収入	36,569	2,077	看護師等育英奨学金貸付金元金収入
一般財源	△6,509	△7	
合計	30,060	2,070	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
貸付金	30,060	2,070	看護師等育英奨学金の貸付 51人分
合計	30,060	2,070	

単位事業名	システム運用費	予算額	980千円
-------	---------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 医薬費貸付金元利収入	980	△120	看護師等育英奨学金貸付金元金収入
合計	980	△120	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	0	△110	
委託料	980	△10	システム維持管理費用
合計	980	△120	

単位事業名	債権管理費用	予算額	431千円
-------	--------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 医薬費貸付金元利収入	431	97	看護師等育英奨学金貸付金元金収入
合計	431	97	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	68	△17	債務者訪問旅費
需用費	114	114	債権管理費用
役務費	249	0	債権管理費用
合計	431	97	